

BTM : P-bit パリティ エラー

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[エラー定義](#)

[エラー例](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、ブロードバンド トランク モジュール (BTM) パリティ ビット (P ビット) エラーについて説明し、このエラー メッセージのトラブルシューティング手順を紹介し

ます。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

この情報は T3 インターフェイス カードとの Cisco IGX™ BTM に適用します。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

エラー定義

P カウンター インサービス ビットエラーが伝達の間に受け取られたことを示します。 Digital

Signal level 3 (DS3) フレームでパリティ 情報が含まれている 2 つの P ビットがあります。 P ビットはサブ フレーム 3 および 4. のブロック 1 の最初のビットポジションにあります。 DS3 出典は DS3 フレームの最初の X ビットの後ですべての DS3 情報 ビット上のパリティを計算します。 計算されたパリティ 情報はそれに続くフレームの 2 つの P ビットで挿入されます。 両方の P ビットの値は同じ常にです。 P ビットは両方とも 1 に前の DS3 フレームは物の奇数が含まれていた場合、設定 されます; P ビットは両方とも 0 に前の DS3 フレームは物の偶数が含まれていた場合、設定 されます。 P ビットが DS3 パスの各ファシリティ セクションによって再評価されるので、エンドツーエンドからのパスを監視する方法を提供しません。

エラー例

装置エラーの本当らしい位置はこのダイアグラムの黄色で強調表示されています:

P ビット パリティは誤ります

- NT — ネットワーク終端
- MUX — Telco回線 パスのマルチプレクサ。
- Rx — レシーブ
- Tx — 送信する

トラブルシューティング

このセクションのトラブルシューティング の 操作は埋入的です。 Maintenance ウィンドウでこれらのステップをこの場合だけ実行して下さい:

- ユーザトラフィックは影響を受けています
- **dsprks** コマンド出力はトランクが `clear-OK` ステータスにないときエラー状態がまだ持続することを、のような示したものです

トランクの両端は解決するときアクティブである必要があります。

1. **dsprks** コマンドを実行して、トランクがアクティブであることを検証します。 トランク番号が **dsprks** コマンド出力で表示する場合、トランクは非アクティブです。 トランクをアクティブにするには、**uptrk** コマンドを発行します。
2. BTM と次の デバイス アップストリーム間のケーブル接続をチェックして下さい。 通常、次のデバイス アップストリームはローカル ネットワーク終端 (NT) です。 ローカルケーブル接続を BTM インターフェイス カードに接続されて残して下さい、しかし NT から取除いて下さい。 適切な BNCコネクタによって、ローカル BTM インターフェイス カードにそれをループバックするために開いたケーブルのレシーブ (Rx) コネクタに `transmit (tx)` コネクタを、接続して下さい。 または、顧客宅内機器 (CPE) のローカル トランク モジュール側のメタリック ループにローカル NT を配置します。 この例では、CPE は Cisco IGX BTM インターフェイス カードです。 **dsprks** コマンド出力のトランクステータスが `clear-OK` に変更し、**dsprkerrs** コマンドがもはやインクレメンタル エラーを示さなければ、ケーブルおよびローカル トランク モジュールはきちんと機能しています。 ステップ 3.に進む前に **dsprkerrs** コマンドの出力を数分間監視して下さい。 トランクステータスが `clear-OK` に変更しないか、または **dsprkerrs** コマンドがインクレメンタル エラーを示し続けたらステップ 2.を繰り返して下さい。
3. ローカルハードウェアをチェックするために BTM のインターフェイス カードにコネクタにループバック ケーブルを、置いて下さい。 **dsprks** コマンドの出力のトランクステータスが `clear-OK` に変更し、**dsprkerrs** コマンド出力がもはやインクレメンタル エラーを示さなかつ

たもので、BTM およびインターフェイスカードはきちんとはたらいています。少なくともトランクステータス変更を確認する `cnftrkparm` コマンドのタイマー設定より 10 秒長く待って下さい。ケーブル接続を交換し、`dsptkerrs` コマンド出力がもはやインクレメンタルエラーを示さなかったものですかどうか確かめて下さい。

4. ローカル NT をチェックして下さい。NT が Telco プロパティである場合、それをテストするために Telco を頼んで下さい。

トラブルシューティングの手順を実行した後問題が持続したら、シスコシステムズテクニカルサポートに連絡して下さい:

- 電話: (800) 553-24HR か (408) 526-7209
- Webサイト: [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)
- 電子メール: tac@cisco.com。

関連情報

- [国際電気通信連合 \(ITU \) 勧告 G.704](#)
- [Software Center : WAN スイッチング ソフトウェア](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)